

会議録

会議の名称	第6回 本庄市公共施設等マネジメント推進審議会
開催日時	令和6年11月6日(金) 午前・午後10時00分から 午前・午後11時40分まで
開催場所	本庄市役所 6階 大会議室
出席者	審議会：小松委員、織茂委員、松浦委員、吉田委員、堀口委員、 田中委員、江原委員、中委員、藤倉委員、木村委員、 飯野委員、林委員、松本委員 事務局：【企画財政部】橋本部長 【企画課】柳課長、鈴木課長補佐、荒井主任 【教育委員会】笠原事務局長 【学校教育課】西田課長、大澤課長補佐、市川課長補佐 松島主査 コンサル：東日本総合計画株式会社 喜渡、松井
欠席者	審議会：宮下委員、山崎委員
議題 (次第)	1 開会 2 あいさつ 3 議題 ① 「学校施設を含む公共施設の見直し方針説明会」開催結果 ② 「本庄市公共施設等総合管理計画(ハコモノ編)【素案】」について 4 その他 5 閉会
配付資料	・本庄市公共施設等マネジメント推進審議会 委員名簿 ・席次表 ・第6回本庄市公共施設等マネジメント推進審議会 次第 ・【資料1】「学校施設を含む公共施設の見直し方針説明会」開催結果 ・【資料2】「学校施設を含む公共施設の見直し方針説明会」におけるご意見・ご質問に対する市の考え方 ・【資料3】本庄市公共施設等総合管理計画(ハコモノ編)【素案】 ・【資料4】「本庄市公共施設等総合管理計画(ハコモノ編)【素案】」に関する詳細資料
主管課	企画財政部企画課

会議の経過	
発言者	発言内容・決定事項等
事務局 (企画課長)	<p>本日はお忙しい中、「第6回本庄市公共施設等マネジメント推進審議会」にご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。私は進行を務めさせていただきます、企画財政部企画課長の柳と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、会議に先立ちまして、ご報告と配布資料の確認をさせていただきます。</p> <p>はじめに、本日の会議は委員の皆様の任期更新後、最初の会議となります。新たな任期に伴いまして、皆様に改めて委嘱状をお配りさせていただきましたので、お名前等にお間違いがないかご確認いただきますようお願いいたします。</p> <p>また、今回の任期から新たに委員となられた方がおりますので、事務局よりお名前を申し上げさせていただきます。本庄市PTA連合会の宮下美恵委員、公募委員の松本眞理子委員、以上2名の方が新たな委員となります。委員の皆様におかれましては、本任期におかれましてもよろしくお願ひいたします。</p> <p>なお、本来であれば新任期に伴いまして審議会の会長、副会長の選出となります。が、本審議会におきましては前任期からの諮問事項を継続して審議するものであるため、事務局といたしましては、皆様からご意見がなければ、前任期と同じく会長を小松委員、副会長を江原委員にご依頼させていただきたいと存じます。</p> <p>皆様、いかがでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それでは小松委員、江原委員、お引き受けいただけますでしょうか。</p> <p>(小松委員・江原委員 承認)</p> <p>ありがとうございます。それでは、小松会長、江原副会長、前方の会長、副会長席にご移動をお願いいたします。</p> <p>それでは、引き続きご報告と配布資料の確認をさせていただきます。</p> <p>はじめに、本日、宮下委員、山崎委員よりご欠席のご連絡を受けておりますので、ご報告いたします。</p>

	<p>次に、本庄市公共施設等マネジメント推進審議会規則第2条に基づき、本会議は公開といたします。同規則第3条の規定により、本会議の開催について、市ホームページで公表し、傍聴について本審議会の運営方法に基づき、定員数10名としてご案内したところ、傍聴の希望者はございませんでした。</p> <p>なお、会議録作成のため、事務局にて本会議を録音させていただいております。あらかじめご了承ください。</p> <p>次に、配布資料の確認をさせていただきます。本日、机の上に配布させていただいたものとしまして、「本庄市公共施設等マネジメント推進審議会 委員名簿」、本日の会議の「席次表」、「第6回本庄市公共施設等マネジメント推進審議会 次第」、「資料一覧」、「【資料3】本庄市公共施設等総合管理計画（ハコモノ編）【素案】修正箇所」、「【資料4】『本庄市公共施設等総合管理計画（ハコモノ編）【素案】』に関する詳細資料」となります。</p> <p>また、事前に送付させていただいた資料として、「【資料1】『学校施設を含む公共施設の見直し方針説明会』開催結果」、「【資料2】『学校施設を含む公共施設の見直し方針説明会』におけるご意見・ご質問に対する市の考え方」、「【資料3】本庄市公共施設等総合管理計画（ハコモノ編）【素案】」、以上、計9点でございます。</p> <p>資料等の不足はございませんでしょうか。</p>
小松会長	<p>(なし)</p> <p>なお、資料3につきましては、皆様にご送付の後、一部修正箇所がございましたので、本日、新たに修正箇所を印刷したものをお配布させていただいております。修正箇所につきましては、資料説明時に説明させていただきますので、ご了承ください。報告や配布資料の確認につきましては、以上でございます。</p> <p>それでは、これより会議を開催させていただきます。</p> <p>ここからは、次第に沿って進めさせていただきます。</p> <p>はじめに、本審議会の会長である小松会長よりご挨拶を頂戴したいと思います。</p> <p>小松会長、よろしくお願ひいたします。</p> <p>この審議会も6回目の開催となりました。審議会も残り1回ぐらいと伺っていますので、もうしばらくの間、よろしくお願いします。</p> <p>11月に入りましたが、今年はいろんなことがあり過ぎました。今、アメリカでは大統領選挙の開票速報でぎわっています</p>

様式

	<p>が、今後、日本社会も影響を受けると予想され、決して楽観的な状況ではないと思っております。様々なマネジメントをきちんとやっていくことで、いろいろな事態に対応できるのではないかと考えておりますので、この計画が後々非常に役に立つと思います。</p> <p>皆様、慎重なご審議お願いします。</p> <p>それでは審議に入ります。最初に議題①「『学校施設を含む公共施設の見直し方針説明会』開催結果」について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 (荒井主任)	(資料に基づき説明)
議長	<p>非常に丁寧に対応されていると思います。</p> <p>ただいまの事務局からの説明に対しまして、ご意見、ご質問いかがでしょうか。</p>
松浦委員	5ページの参加者の年齢なのですが、60歳から上が65パーセント以上を占めています。これは広報などの周知方法で、もう少し工夫することはできないのですか。
議長	<p>私の個人的な経験ですが、説明会やアンケートを実施すると、やはり高齢の方の参加や回答が多くなり、どこでも同じ傾向です。私も70代以上に入るのですが、時間が取れるようになります。逆に若い方はお忙しいので、なかなか時間が取れないということがあると思います。</p> <p>これが好ましい傾向とは思わないですが、致し方ないところもあると思っています。</p> <p>若い方の意見を集約する方法をこれからもう少し考えていいかといけないと思うのですが、今すぐ良い方法が出せない状態です。</p>
事務局 (企画課長)	<p>事務局といったしましては、先ほど説明があったとおり、LINEでの周知を含めて若年層の方がアンケートを回答しやすい、もしくは説明会に参加しやすいよう工夫を凝らしているところでしたが、結果としてこのようになったと捉えております。</p> <p>また、審議会後にパブリックコメントを実施しますので、そのときに市民の皆様に再度周知させていただきたいと考えております。</p>
議長	私の知り合いが学校で生徒を相手にこのような話をしており、結構効果があると言っていましたが、いかがでしょうか。
事務局 (教育委員会事務局長)	現在、住民説明会の資料を少し分かりやすい形式にしたものを使って、教育環境の向上を中心に、全中学校を回って中学生を対象に意見を伺っております。3校では既に開催し、

	残りは1校となっておりますが、活発な質疑もあり、予定時間をオーバーするようなところもございます。
議長	<p>中学生は将来の市民ですから、若い頃から関心を持つてもらうことは大事ですし、それを通して親御さんにも影響が及んでくるように思います。できるだけ機会を作ってこどもたちに参加してもらえるといいと思います。</p> <p>説明会も大事ですが、ワークショップを開催するということも聞きます。こどもたちに考えてもらうように、機会があれば試みていただければ良いと思います。</p> <p>他に、ご意見等はありますか。</p> <p style="text-align: right;">(質問・意見なし)</p> <p>それでは続いて、議題②「本庄市公共施設等総合管理計画(ハコモノ編)【素案】について」、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 (荒井主任)	(資料に基づき説明)
議長	ただいまの事務局からの説明に対しまして、ご意見、ご質問いかがでしょうか。
堀口委員	<p>資料4の53ページ、想定している計画等を全て実施した上で、さらに6.8パーセント削減していかなければならないという理解でよろしいでしょうか。</p> <p>また、計画を読んでまいりましたので、この計画素案について感じたことを発言します。細かいこともあるのですが、まず3ページ、対象施設の施設分類、一番左側に赤くなっているところと、白く塗られているところがありますが、これは何を基準に分けていますか。この次の5ページに※印があり、「複合施設内の機能別施設は赤色の施設分類に含まない。」とあるので、これが答えだと思うのですが、この説明をお願いします。</p> <p>それと3ページの「本庄駅南口複合施設」について、右の欄にインフォメーションセンターがありますが、このインフォメーションセンターというのは、施設のどの部分を指すのですか。カフェや物販施設もあって、インフォメーションセンターというのがどの部分を指すのでしょうか。</p> <p>また、同じく「主な建築物・附属施設」で、例えば観光農業センターなどはセンター棟と記載がありますが、はにぽんプ</p>

	<p>ラザだけは交流センターとなっています。そのあたりを一律にした方が良いのではないかと思います。はにぽんプラザは交流センター棟となっているので、例えば、いずみ保育所・発達教育支援センター「すきっぷ」は支援センター棟とされた方が分かりやすいと思います。</p> <p>次に4ページの学校についてですが、主な建築物・附属施設のところで、プール附属室がある学校とない学校があり、プールについては附属室ということで記載されていますが、プールのみの場合は入らないですか。プールに附属室が付いている学校に関して、ここに記載があるということでよろしいでしょうか。</p>
議長	たくさんあるので、少し区切りながらお答えいただいた方が分かりやすいと思います。ここで一旦切っていただいて、事務局から回答をお願いします。
事務局 (企画課長)	まず、最初の質問の残りの6.8パーセント部分は、今後この計画終えた時点で6.8パーセント残っているということで、堀口委員のお見込みのとおりでございます。 続きまして、色分けにつきましてもお見込みのとおりです。
事務局 (荒井主任)	補足いたします。複合施設につきましては、例えば児玉総合支所（アスピアこだま）につきましては、施設機能に児玉総合支所としての支所機能、それと児玉公民館と塙保己一記念館、児玉児童センターがございますが、児玉公民館等については公民館等の各分類には含まれていないことの目印として、色分けしているものとなっております。児玉公民館、塙保己一記念館、児玉総合支所、児玉児童センターをまとめて児玉総合支所（アスピアこだま）として、複合施設にまとめているということになっており、機能別施設数では、これを小分けして1～4までに分類している状況となっております。
議長	要は、複合施設をどう扱うかということで、二重計上しないように工夫されているのだと思います。
事務局 (荒井主任)	続いて、インフォメーションセンターにつきましては、駅の自由通路側の観光案内所と物品の売り場、こちらをインフォメーションセンターと称しております。 センター棟の記載につきましては、こちら建築確認上の構造名称をそのまま使用している状況になっております。現状の記載内容を踏まえて、統一が図れるか、再度確認させていただきたいと思います。

様式

	<p>プールにつきましては、学校台帳に記載されている内容に基づき記載させていただいておりますが、一部施設数が多くなってしまう学校につきましては、「等」にまとめさせていただいている状況でございます。プール附属室の記載がない学校は、仁手、旭、北泉、本庄南、児玉になっていると思いますが、これらに関しては先ほど申し上げた考え方を踏まえ、「等」に含ませていただいております。</p>
議長	<p>要するに、ここに全ての施設を書いたらものすごい量になるので省略していますということだと思います。</p> <p>個別に記載すると機械室等も入ってしまい、学校の施設がだいぶ多くなってしまうため、いくつか抜粋して、それ以降は全て「等」でまとめさせていただいたということです。</p> <p>これは個別の施設台帳などを見ないとなかなか把握しきれないで、それを全部記載すると冗長になり過ぎてしまうので省略されているということでご理解ください。</p>
堀口委員	<p>先ほどインフォメーションセンターで物品の売り場を指すというお話がありましたが、カフェがどこにも出てないのですが、それは「複合施設等」に含まれているということでよろしいでしょうか。</p>
事務局 (企画課長)	<p>お見込みのとおり、「複合施設等」に含めております。名称が固定されているインフォメーションセンターと本庄駅南口自転車駐輪場については、括弧内で記載させていただきました。</p>
堀口委員	<p>続いて、7ページの「人口指標の推移」の表が分かりにくいため、説明をお願いします。</p> <p>次に13ページの(3)老朽化の状況についてですが、文書中に「延床面積ベースでは築後20年以上を経過する施設が全体の約80パーセント、築後30年以上を経過する施設が全体の約70パーセント」とありますが、全部を足しても100パーセントにならないのは、どのような計算方法になっているのでしょうか。</p> <p>また、一番下に「一部の小規模施設(14施設)については、耐震性能は未確認の状態です。」とありますが、この一部の小規模施設はどのような施設のことですか。具体的に教えてください。</p>
事務局 (荒井主任)	<p>7ページの「人口指標の推移」から説明させていただきます。これにつきましては、6ページから続いている内容となっており、年齢別人口の推移を示す際に、老年化指数を使用</p>

	<p>することとしたため、その老年化指数を計上する上で、年少人口指数・老年人口指数・従属人口指数を計算に基づいて算出し、人口指標の推移という形式で表しており、平成12年から令和2年の本市の人口を用いて計算しています。</p> <p>次に13ページ、延床面積ベースの築後20年以上、30年以上、40年以上のパーセンテージの関係でございますが、こちらは20年以上の80パーセントの中に30年以上の70パーセントが含まれるものとなっております。</p>
議長	<p>100パーセントの中には例えば築5年、10年というような建物もあり、全ての建物を含めた場合に100パーセントとなります。その中で20年以上経過している建物が80パーセント、20年以上の中には30年以上、40年以上が含まれているということになります。</p> <p>要するに、20年以上経過しているということは、50年、60年の建物が含まれており、それを合算したものが80パーセントです。年齢で例えると分かりやすいかもしれません。30歳以上のところは20歳以上の割合のうち、20歳から30歳の割合が引かれますので、少し減って70パーセントになる。そういう説明だとご理解いただければと思います。</p> <p>全体の中で築何年以上がどのくらいあるかというだけの話であって、文中で丁寧に説明し過ぎかもしません。内容としては問題ないと思いますので、このままで良いと思います。</p>
事務局 (荒井主任)	<p>続いて、耐震性能が未確認の一部の小規模施設(14施設)につきましては、昭和56年の耐震基準の見直し前に建てられた一部の公民館や文化財収蔵庫等が含まれています。具体的な施設名を出しますと、公民館では共和公民館、北泉公民館、仁手公民館、旭公民館、文化財収蔵庫では太駄文化財収蔵庫、新収蔵庫等が含まれます。</p> <p>なお、昭和56年より前に建てられた市営住宅や学校については、全て耐震基準を満たしております。</p>
堀口委員	<p>次に17ページ、4)学校規模の下の段にある②本市における学級数の状況についてですが、下から2行目「適正規模に合致していない学校は、複式学級のある小学校が1校、単学級のある小学校が5校、適正規模を超える学校が1校」となっていますが、この「適正規模を超える学校」は小学校のことか、中学校のことか教えてください。</p>

様式

事務局 (教育委員会事務局長)	「適正規模を超える学校」は小学校です。
堀口委員	21ページですが、(6) 利用状況で、一番下のグラフ「公民館利用者数の推移」の凡例が小さく見づらいので、大きくできないでしょうか。これは他のページの凡例も同様で、全体的に大きくしてほしいです。
事務局 (企画課長)	適宜、修正させていただきます。
堀口委員	24ページですが、貸室全体の平均稼働率は、令和5年度で市民会館が10パーセント、児玉文化会館（セルディ）が28パーセントとなっていますが、セルディは会議室もあると思います。それも踏まえた稼働率の差なのかどうか、説明をお願いします。
事務局 (荒井主任)	各施設の貸室稼働率につきまして、まず市民文化会館につきましては、ホールの他に会議室や多目的室、これらを全て含めた合計の稼働率が約10パーセントとなっております。児玉文化会館（セルディ）の平均稼働率につきましても、館内の児玉中央公民館と図書館の施設機能の稼働率を除いたもので、ホールとリハーサル室兼楽屋、会議室等を踏まえた稼働率が約28パーセントという状況でございます。 基本的に市民文化会館につきましては、一部の会議室等の稼働率が低い傾向があり、そういうった関係上、平均稼働率が下がっているという状況です。
堀口委員	セルディの28パーセントは公民館と図書館を除いて、その他のリハーサル室等は入るということでおろしいですか。
事務局 (荒井主任)	児玉文化会館（セルディ）には、ホール、リハーサル室兼楽屋、大会議室、中会議室を含んでおります。例えば、児玉中央公民館の施設機能に当たる美術工芸室や和室等は含んでおりません。
議長	稼働率の計算方法はどこかに書いてありますか。
事務局 (荒井主任)	計画内では稼働率の計算方法までは記載しておりません。
議長	稼働率をどのように計測するかで数字が大きく変わります。例えば、1日1時間の使用があれば使っているとみなすという場合もあれば、午前と午後や2時間ごとなどで枠を設けて、その枠がどれだけ埋まっているかなど、計測の仕方で全然違うものとなってきます。全ての施設について、共通の計測されているのかどうか、そのあたりを書いていただかな

様式

	いと、10パーセントや30パーセントが低いのか高いのかも分からないので、注釈で結構ですので算出方法を注記しておいていただくと参考になるかと思います。
事務局 (荒井主任)	ありがとうございます。計画内に反映いたします。
堀口委員	<p>50ページは「長寿命化を考慮しない場合の将来改修・更新費用」となっており、51ページは「長寿命化を考慮した」となっています。この前のページにいろいろ説明がありましたが、非常に分かりづらいです。</p> <p>例えば、43ページなどは20年、40年、60年で改修していくとなっていますが、長寿命化を考慮しないというのは全く何もしないということでおろしいでしょうか。</p>
事務局 (荒井主任)	<p>長寿命化をしない場合につきましては、42ページに記載しておりますが、構造種別の目標使用年数の中で各構造の対象外に記載のある使用年数まで使用し、その後、建て替えを図るものを長寿命化しないものとしております。</p> <p>逆に長寿命化をする場合につきましては、先ほどご質問にありました、43ページ以降の改修内容を適切に実施し、42ページの灰色に塗られている目標使用年数、SRC、RCでは築80年まで使用するものとして、改修スケジュールを立てて試算しています。</p>
議長	<p>補足しますと、要するに建て替えるか、建て替えを我慢して長く使えるようにするかという違いです。建て替えるとすごくお金がかかるので、費用的には増えます。その建て替え費用を改修工事に回せば、費用が節約できて安く済みますので、そのような計算の結果となっています。</p> <p>例えば、試算の期間を80年としますと、80年の間に最初の建物を40年使って、建て替えてから残りの40年を使うとすると、費用としては最初に建てる費用と途中40年で建て替える費用の2棟分が必要となります。しかし、最初に建てた建物を80年間使うとなると、最初に建てる費用は同じだとしても、その後80年間使う場合に何もしないで使うことはできないので、40年目を目途に大規模な改修をかけることになります。改修費用は、建て替え費用よりはかなり安く、建て替え費用の2割から3割程度で済みます。けれども、大規模な改修までの40年間についても何も改修しないで使い続けられるわけではないので、20年とか30年で細かに改修していくことになり、それが建物の長寿命化といわ</p>

様式

	<p>れているものになります。</p> <p>ここではどちらが安いかという話を、計算の上で出しているということになります。あくまで机上での計算結果だとご理解された方がいいと思いますが、建て替えるより費用を抑えられるということです。</p>
堀口委員	<p>50ページの長寿命化しないというのは、20年、40年、60年目の改修は実施しないということですか。</p>
議長	<p>そのとおりです。改修を実施せずに建て替えるということです。逆に言うと、改修にお金をかけないで改修する代わりに建て替えてしまう、これが今までの主流なやり方でした。</p>
堀口委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>細かいことですが、111ページの本泉小学校の記載なのですが、平成23年度には休校になっていると記載がありますが、学区内の児童は秋平小学校に通っているので、知っている人が多いとは思いますが、記載しておいたほうが良いと思いました。</p> <p>113ページ、太駄文化財収蔵庫が本泉小学校跡地に移転となっていますが、これは解体予定なのでしょうか。85ページに地図などはあるのですが、ご説明をお願いします。また、同じページに新収蔵庫がありますが、どこの施設か分かりづらいので、例えば住所を記載していただいた方が分かりやすいと思います。</p> <p>それとその他施設の本庄駅自由通路ですが、これはどこまでが市の管理で、どこからがJRの管理なのか、ご説明をお願いいたします。</p>
事務局 (企画課長)	<p>はじめに、111ページの本泉小学校の記載については、児童が秋平小学校に通学している旨を追記させていただきます。</p> <p>113ページ、太駄文化財収蔵庫を移転する際に本泉小学校は解体するのかというご質問ですが、こちらにつきましては検討中となっております。既存施設を解体せずに、文化財収蔵庫として継続利用することも想定しています。</p> <p>続きまして、新収蔵庫についてですが、5ページの一覧表において所在地の記載がございます。ここから読み取れるということで、ご了解いただければと思います。</p>
事務局 (荒井主任)	<p>本庄駅自由通路の管理部分につきましては、主に線路の南北をつないでおります自由通路部分、それと一部の駅構内の屋根や外壁部分を主に管理しております。線路に関わる部分</p>

	等につきましては、JRの管理となっています。明確な管理の分け方については、現在手元に資料がありませんので、ご了承をお願いいたします。
議長	<p>文化財収蔵庫について、収蔵物が多くなって管理が難しいといった話もあります。この計画に直接関わる問題ではないかもしれません、そういうこともあるとすれば、収蔵物そのものの在り様を検討することも必要だと思います。この場で議論する話ではないと思いますので、そういうことがあるということだけ申し上げておきます。</p> <p>計画としてはかなり詳細に全体の話が書かれていますが、他に何かご意見はありますか。</p>
中委員	<p>1点、確認をさせていただければと思います。</p> <p>資料4のスライド43枚目に出ている、改修・更新費用の削減の関係です。これが資料3の73ページ以降にリンクしていくと思って聞いていましたが、実際に107施設に関して長寿命化も含めて見直しを行っていき、その中で本計画における見直し対象施設は35施設ということで、財政に関する部分では107施設のままでは約696.9億円が必要となり、見直しを実施したことによる効果額が約87.4億円になるということですが、見直し対象の35施設おいてはどの程度の効果になるのでしょうか。</p>
事務局 (企画課長)	<p>中委員のご質問について、35施設の見直しを実施したことによる効果額は約87.4億円となります、35施設分の見直し前の必要費用については手元に資料がないため、そこだけを抜き出した削減額はお答えできません。申し訳ありません。</p>
議長	<p>この計画上は公共施設を全体的に見た話が主体になっていると思いますが、個別の施設の内容についても細かく書かれているので、そのあたりはきちんと書き分けしておいていたいたい方が、誤解が生まれないと思います。</p> <p>また、今後の話ですが、全体でこのようにしたいということが決まれば、個別にはどうするのかという話が次の段階で出てくることになります。個々の施設を具体的にどうしていくのかという検討をしていく中でも、もう少し細かいところの話が必要になり、実際に設計や工事を進めながら、効果を検証していくという作業が必要になりますが、それは次のステップの話となります。</p> <p>そのため、この35施設というところをあまり強調せずに、</p>

	当初の対象施設という取扱いで良いと思います。
田中委員	<p>経済新聞を見ていたら出生数の最新のデータが出ており、今年は70万人となっていて、8年前に100万人、5年前に90万人、2年前に80万人を割り込んで、それまでは3年ごとに10万人減少していたのですが、今回は2年で10万人減少してしまいました。これらの実数も、国が出していた予測数値を下回っています。</p> <p>市の児童生徒数も今後の予測より早く減少していくと思いますので、常に最新の情報にアップデートしていただければと思います。</p>
議長	<p>将来予測は常に変わり、それを修正しようとするとかなりの頻度で更新しなければいけないので、現状から見る大きな方向として学校統合は避けられないということはご理解いただけるかと思います。ただし、具体的に見ていく中でどうなるかというと、5年先、10年先にならないと本当に予測が正しかったかどうかは分かりません。</p> <p>あまり間隔を空けずに5年ごとぐらいで見直して、その中で修正をかけていくというルーチンができていればよろしいと思います。常に最新の事情を反映させるというのは何かを作るときには必ず実施していただきたいと思いますが、あまり神經質になると不明瞭となってしまう部分も出てきてしまいますので、そこは割り切っていただくことも必要だと思います。</p> <p>また、計画の最後にPDCAサイクルでチェックすると書かれておりますが、具体的なチェック体制は考えていますか。本庄市は企画財政部と教育委員会が協同で取り組んでいますが、縦割りのところも結構あり、コントロールを誰がしているのかよく分からぬという話も聞きますので、進捗管理の仕組みをどこまで考えているのか、もし現状でお話しできることがあれば教えてください。</p>
事務局 (企画課長)	予定の段階ですが、現在、本市の組織の中で、学校施設を含む公共施設の管理部局を設けて、管理・総括を図る予定でございます。
議長	<p>それは是非実行していただければと思います。</p> <p>計画もページ数が多く、なかなか理解するのが難しいところもあると思います。後から疑問が出てくるかもしれません。もし何かお気づきのことありましたら、事務局に直接お伝えいただければと思います。</p>

様式

松浦委員	<p>その他の意見ということでおろしいでしょうか。</p> <p>公共施設等の管理は常に非常に大変なことですが、現在は企画課で進められていますが、市町村によっては公共施設マネジメント課を設けているところがあるようです。今後の本庄市として、そういったところを重要視しながら進めていくことは大切だと思います。</p>
事務局 (企画課長)	<p>ありがとうございます。まだ予定という段階でのお話しになってしまいますが、松浦委員が仰られるように、公共施設を総括してマネジメントしていく組織を作るということを想定して検討を進めてまいります。</p>
議長	<p>利害調整の話が入ってきたり、その他いろいろな話が出てきたりして大変な業務になるとは思われますが、上手く進むようにご健闘をお祈りしております。</p> <p>他に、ご意見、ご質問はありませんか。</p> <p style="text-align: right;">(質問・意見なし)</p> <p>それでは、事務局に進行をお返しします。</p> <p>事務局から連絡事項等がありましたらお願ひします。</p>
事務局 (企画課長)	<p>事務局から大変僭越ながら、新たに委員になられました松本委員からご意見を伺えればと思います。計画以外のことも含めて、いかがでしょうか。</p>
松本委員	<p>本日初めての参加となり、資料もだいぶ細かいところまで書かれているので読み込むので必死でしたが、先ほど堀口委員からご指摘がありましたが、なるほどと思いました。自分が読み込むことばかり考えていたのですが、これを一般に公開したときにどういうふうに捉えられるかという視点で考えていくべきだと、すごく勉強になりました。</p>
議長	<p>もし何かお気づきのことがあれば、この場でなくても結構ですので、事務局にお伝えいただければと思います。</p>
事務局 (企画課長)	<p>松本委員、ありがとうございます。</p> <p>大変慎重なご審議、ありがとうございました。</p> <p>一点皆様にお諮りしたいことがございます。本日、ご審議いただきました「本庄市公共施設等総合管理計画（ハコモノ編）【素案】」について、様々なご意見を委員の皆様にいただきました。いただいたご意見に基づいて、事務局で再度、計画素案を修正させていただき、修正後の内容を小松会長に承認いただいた上で、修正後の計画を「素案」から「案」として</p>

様式

	<p>決定させていただきたいと考えております。</p> <p>小松会長、皆様、いかがでしょうか。</p>
小松会長	修正の目途はいつ頃ですか
事務局 (企画課長)	来週中には修正した計画素案を会長にお渡ししたいと考えております。
小松会長	<p>はい、私も予定しておきます。修正後の計画について、是非私も見たいという方がいれば仰っていただいて構わぬですが、いかがですか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>細かく読んでいただいた方もいらっしゃいますので、本日の内容からあまり大きく変わることはないと思います。</p> <p>それでは、修正後の計画素案を確認し、修正が完了次第、案として取り扱っていただきます。</p>
事務局 (企画課長)	<p>ありがとうございます。</p> <p>小松会長からご説明いただきましたが、皆様にご審議いただきました「公共施設等総合管理計画【ハコモノ編】(素案)」につきましては、今後、修正が完了し、小松会長から承認をいただいた上で「案」に改めさせていただき、今後のパブリックコメントに移らせていただきます。</p> <p>次第の4番「その他」となりますが、事務局より連絡事項がございます。</p>
事務局 (鈴木課長補佐)	<p>事務局より2点、ご連絡いたします。</p> <p>1点目といたしまして、本日の会議の会議録の案につきましては、作成が完了次第、委員の皆様に送付させていただきます。お手数ですが、お手元に届きましたら内容をご確認いただきまして、記載内容に修正等がございましたら、事務局までご連絡いただきますようお願い申し上げます。また、会議録の送付方法につきまして、メールでの送付をご希望の方がいらっしゃいましたら、本会議後、事務局までお申しつけください。</p> <p>2点目といたしまして、次回の審議会につきましては、パブリックコメント終了後、令和7年3月上旬の開催を予定しております。開催日、議題内容等が決定次第、委員の皆様にご連絡いたします。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。</p> <p>事務局からの連絡は以上です。</p>
事務局 (企画課長)	それでは、次第の5番「閉会」に当たりまして、江原副会長よりごあいさつを頂戴したいと思います。

様式

	江原副会長、よろしくお願ひいたします。
江原副会長	大変大事な審議会でございます。活発な、またご熱心なご審議ありがとうございました。 以上をもちまして、第6回本庄市公共施設等マネジメント推進審議会を閉会いたします。 本日は、誠にありがとうございました。
事務局 (企画課長)	ありがとうございました。